

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月17日更新

事務事業名		自動車臨時運行許可事務事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input checked="" type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康		所属部	市民生活部	課長名	三苫 幸浩
	施策	2	行政改革の推進		所属課	市民課	担当者名	田中 葵
	施策の柱	7	市民サービスの向上		所属班	戸籍住民班	(内線)	1115
予算科目	会計一般	款 2	項 3	目 1	事業連番 11096	根拠法令	道路運送車両法	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	道路運送車両法に基づき、運行できない自動車(新規登録・新規検査・継続検査等)を許可証と許可番号標を貸し出すことにより、特例的に運行できるようにするものである。 平成18年2月27日合併により開始。 市民課及び西合志総合窓口課で許可事務を行う。
【業務の流れ】	①受付②内容審査③許可証、許可番号標の交付④手数料徴収⑤申請書、管理簿等の整理
【主な予算費目】	需用費(印刷製本費)
【意見や要望】	特に意見や要望は寄せられていない。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動)(DO)	自動車臨時運行許可事務を適正に行った。	2年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 前年度と同じ
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件 →ア:臨時運行許可申請件数 イ:	予算の主な増減の理由 国の許可申請書の様式変更に伴う印刷製本費の増
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	自動車の臨時運行許可が必要な人	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 件 →ア:臨時運行許可申請件数 イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	自動車の検査等により臨時に道路を運行するため、許可証と許可番号標の交付を受けることができる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % →ア:臨時運行許可事務を適正に処理した割合 イ:
*③成果指標設定の理由と 2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
自動車の検査等により臨時に道路を運行するためのものであり、許可証と許可番号標の交付を適正に行うことで、市民サービス向上につながる。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	29年度実績(決算)	30年度実績(決算)	31年度目標(当初予算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	3年度予定	4年度見込	5年度見込	
①活動指標	ア	件	798	759	800	687	800	800	800	800	
	イ										
②対象指標	ア	件	798	759	800	687	800	800	800	800	
	イ										
③成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円		24	24	24	36	22	36	36
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	27				1	15	1	1
		(A)事業費計	千円	27	24	24	24	37	37	37	37
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	9	8	9	10	9	9	9	9
延べ業務時間	時間	442	410	410	459	410	410	410	410		
(B)人件費計	千円	1,748	1,616	1,633	1,819	1,633	1,633	1,633	1,633		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,775	1,640	1,657	1,843	1,670	1,670	1,670	1,670		

事務事業名	自動車臨時運行許可事務事業	所属部	市民生活部	所属課	市民課
-------	---------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 目標値を800件としていたが、実際の臨時運行許可申請件数は見込みを下回った。
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 法定事務であり、適切に処理を行うことで目的を達成できる。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 申請に基づき正確に処理、交付を行っている。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 法定事務であり、特に類似する事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業を行う上での必要最低限の費用であり、削減の余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事務を行う上での必要最低限の費用であり、削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 手数料条例に基づき徴収しているため適正である。 全ての市民に公平・公正な対応を行っている。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 法定事務のため移行することはできない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

道路運送車両法に基づいて適切に事務を行った。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策 法定事務であり一回当たりの貸出代金も国 (道路運送車両法) で決めている金額である。臨時運行許可数の伸びに関して自治体の関与できることが無い。																						